

2020年7月17日

「くはまぎん」SDGs医療・福祉応援私募債」の取扱開始について

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 大矢 恭好）は、持続可能な社会の発展に取り組むため、「くはまぎん」SDGs医療・福祉応援私募債」（以下、「SDGs医療・福祉私募債」という）の取り扱いを開始しましたのでお知らせします。

SDGs医療・福祉私募債は、お客さまによる私募債（※）の発行を記念して、横浜銀行が発行金額の0.1%相当額を地域の医療・福祉分野を支援するために寄附する商品です。神奈川県を設置する「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」を寄附先とし、基金は新型コロナウイルス感染症対策のために医療・福祉・介護の現場で働く方や、そうした方々を支えるボランティア団体などの支援に活用されます。

神奈川県と横浜銀行は、2018年12月に「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結し、地域経済を担う県内中小企業への経営アドバイス・情報提供や神奈川県との協働施策を進めており、SDGs医療・福祉私募債は、この取り組みの一環です。

横浜銀行は、本商品を通じた寄附のほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている法人のお客さまの資金繰り支援に引き続き取り組み、持続可能な地域社会の実現をめざします。

（※）私募債は、少数の投資家が直接引き受ける社債のことで、上場企業から非上場企業まで幅広く利用されている企業の資金調達方法のひとつです。

【「くはまぎん」SDGs医療・福祉応援私募債」の概要】

取扱総額	200億円
取扱期間	2021年3月31日（水）引受分まで
発行額	5千万円以上（1千万円単位）
寄附内容	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまによる私募債発行金額の0.1%に相当する金額を「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」に寄附します。 ・横浜銀行からの寄附であり、発行企業さまの寄附金控除対象などには該当しません。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本商品のご利用にあたっては、当行所定の審査があります。 ・取扱総額に達した場合は、その時点で終了となります。

以上

本件に関する照会先（報道関係）

横浜銀行 総合企画部広報室 TEL：045-225-1141

